

2014年4月2日

新入社員による「清掃ボランティア活動」を実施

～ 入社と同時に、社会貢献活動を体験 ～

アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社、日本における代表者・社長：外池 徹）は、小児がん支援の一環として、今春入社の新入社員による清掃ボランティア活動を「アフラックペアレンツハウス浅草橋」で実施します。

「アフラックペアレンツハウス（※）」は、小児がんなどの難病のために、大都市圏の専門病院で闘病する子どもたちとご家族の経済的・精神的負担を軽減することを目的とした総合支援センターで、運営費などアフラックが全面的なサポートを行っています。

同施設では、病気で抵抗力が弱い子どもたちやご家族が利用するため、衛生面に細心の注意を払っており、館内を清潔に保つことを常に心がけています。

そこで、運営費などの寄付活動だけでなく、こうした参加型のボランティア活動を通じて、「がん・医療」をテーマにした当社独自の社会貢献活動に対する理解を入社と同時に深めてもらうことを目的に、当社では2009年から新入社員を中心とした清掃ボランティア活動を実施しています。

なお、今般の清掃ボランティア活動には、4月に入社した新入社員約100名が参加する予定です。



▲清掃活動の様子

■ 清掃ボランティア活動 実施概要

【日程】 2014年4月5日（土） 13:00～15:30

【場所】 アフラックペアレンツハウス浅草橋（東京都台東区浅草橋1-3-12）

【参加人数】 2014年4月入社の新入社員 104名（予定）

アフラックは1974年に日本初のがん保険で営業を開始し、2014年で創業40周年を迎えます。これからも小児がん支援などの社会貢献活動を通して、日本の地域社会に根差した保険会社であり続けます。

※アフラックペアレンツハウス (http://www.aflac.co.jp/corp/mesena/mesena_kids_01.html):

2014年4月現在、東京に2棟（江東区亀戸・台東区浅草橋）、大阪に1棟（大阪市中央区）が稼働しており、年間の運営費は1億円（3棟合計）を超えています。運営費は当社、当社社員及びアソシエイツ（販売代理店）などの寄付により全額が賄われています。なお、運営は「公益財団法人がんの子どもを守る会」「認定NPO法人ファミリーハウス」と連携しています。